

# Entrust EV-SSL証明書 チェックリスト

## (発行にあたりご準備いただく情報等について)

お客様の EV ( Extended Validation ) SSL 証明書プロバイダとして Entrust 証明書発行サービスをお選びいただき、ありがとうございます。

このチェックリストは、Entrust EV-SSL 証明書をお申込みいただく際、申請手続きに必要な情報や、確認プロセスについて記載しております。

Entrust EV-SSL 証明書をお申込み頂くにあたり、下記情報を英語でご準備ください。

### 1. 組織名 : \_\_\_\_\_

EV-SSL 証明書に記載する、申請者組織の正式名称です。法人設立管轄地の登記簿に登録されている正式名称、または政府系団体の場合には設立規定に沿った正式名称です。日本の組織名称の場合は、ローマ字名称、または金融庁に登録されている監査済み財務報告書に記載されている英語名称が使用できる可能性があります。不明な場合は Entrust にご相談下さい。

### 2. 通称名 (任意): \_\_\_\_\_

EV-SSL 証明書に記載する、申請者の通称名または屋号です。この名称は法的に管理された通称名または登録名である必要があります。

### 3. ドメイン名 :

EV-SSL 証明書に記載する、申請者のドメイン名です。このドメイン名は、申請者の正式な組織名である必要があります (親会社、子会社の関係による登録でも可)。

---

---

---

---

---

### 4. 法人設立管轄地 :

EV-SSL 証明書に記載する、申請者の法人設立管轄地です。

市町村名 (該当する場合): \_\_\_\_\_

都道府県 (該当する場合): \_\_\_\_\_

国： \_\_\_\_\_

5. 登記当局： \_\_\_\_\_

申請者の登記先である当局の名称です（名称がわかっている場合）。

6. 本社/所在地：

申請者の所在地の完全な住所です（住所は確認が行われます）。

郵便番号： \_\_\_\_\_

都道府県： \_\_\_\_\_

市町村名： \_\_\_\_\_

番地、建物名など： \_\_\_\_\_

国： \_\_\_\_\_

7. 上級承認者：

EV-SSL 証明書の必要性に応じて、個別確認に使用される個人の氏名と連絡先を記載して頂きます。取締役以上の登録が必要であり、ここで指定する個人が、契約書署名者、証明書承認者および証明書の要求者のIDに対する承認者となります。電話で連絡が取りやすい方を指名してください。

次の方法で代行できます。

契約署名者や証明書の承認者の直属の上長であることが、法的拘束力がある正式文書や公認会計士からの正式文書、または人事部門によって実証されるマネージャーでも代行できます。

名： \_\_\_\_\_

姓： \_\_\_\_\_

役職： \_\_\_\_\_

会社名 \_\_\_\_\_

電話番号： \_\_\_\_\_

電子メール アドレス： \_\_\_\_\_

8. 契約署名者：

申請者の組織を代表しEV-SSL証明書使用の合意書(Subscription Agreement)に署名する方の、氏名と連絡先を記載して頂きます。

証明書承認者または証明書の要求者 と同一人物を指定できますが、上記で記載頂いた上級承認者と同一人物は指定できません。証明書を発行するには、契約署名者がオンラインでの使用に関する合意書に合意する必要があります。

名: \_\_\_\_\_

姓: \_\_\_\_\_

役職: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

電子メール アドレス: \_\_\_\_\_

郵便番号: \_\_\_\_\_

都道府県: \_\_\_\_\_

市町村名: \_\_\_\_\_

番地、建物名など: \_\_\_\_\_

国: \_\_\_\_\_

## 9. 証明書承認者:

証明書承認者とは、オンライン同意書(Consent Form)に同意することで、ドメイン名に対する所有権や排他的権利の確認を行います。契約署名者と同一人物を指定できますが、上記で記載頂いた上級承認者と同一人物は指定できません。証明書を発行するには、証明書承認者が同意書の条項に同意する必要があります。

名: \_\_\_\_\_

姓: \_\_\_\_\_

役職: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

電子メール アドレス: \_\_\_\_\_

郵便番号: \_\_\_\_\_

都道府県: \_\_\_\_\_

市町村名: \_\_\_\_\_

番地、建物名など: \_\_\_\_\_

国: \_\_\_\_\_

## 10. 証明書の要求者:

申請者の組織を代表して証明書を要求する方を指定して頂きます。

名: \_\_\_\_\_

姓: \_\_\_\_\_

役職: \_\_\_\_\_

会社名: \_\_\_\_\_

電話番号: \_\_\_\_\_

電子メール アドレス: \_\_\_\_\_

郵便番号: \_\_\_\_\_

都道府県: \_\_\_\_\_

市町村名: \_\_\_\_\_

番地、建物名など: \_\_\_\_\_

国: \_\_\_\_\_

以下は、お客様から EV-SSL証明書の注文書が提出された後に行われる検証手続きの概要です。

1. **事業の確認** – ECS(Entrust Certificate Services) でお客様の法人設立管轄地の登記当局に照会し、正式会社名、登記番号、状態などを確認します。政府系団体については関連の法律や法令、または官公庁の情報をもとに確認が行われます。
2. **事業種別の特定** – 民間組織、政府系団体、営利団体または非営利団体の種別を特定します。種別によって、以降の検証手続きの内容が決まります。
3. **所在地の確認** – 適切な独立的情報源により、お客様の所在地、代表電話番号、役員一覧を ECS が確認します。これらの情報が入手できない場合は、お客様にご提出頂く正式文書で代用することもあります。
4. **ドメイン確認** – ECS は ICANN (Internet Corporation for Assigned Names and Number)公認のレジストラやIANA (Internet Assigned Numbers Authority) に登録されているレジストリを使用して、ドメイン名の登録された所有者を確認します。

5. **上級承認者の在籍確認**— ECS は D&B を利用したり、人事部門へ電話することで、上級承認者が役割の資格を有することを確認します。ECS は第三者から提供される電話番号を使って上級承認者に指定されている方に電話をかけ、契約署名者 および証明書承認者の役割を担当する方が実際に在籍されているかどうか、権限を有しているかどうかを確認します。

6. **契約署名者の在籍確認** – ECS は第三者から提供される電話番号を使って契約署名者に電話をかけ、オンラインのEV-SSL証明書の使用に関する合意書(Subscription Agreement)に合意されたかどうかを確認します。

7. **証明書承認者の在籍確認** – ECS は第三者から提供される電話番号を使って証明書承認者に電話をかけ、オンライン同意書(Consent Form)に同意されたかどうかを確認し、証明書の要求者を承認して頂きます。

8. **証明書の要求者の在籍確認** – ECS は第三者から提供される電話番号を使って証明書の要求者に電話をかけ、申請者の組織を代表してEV-SSL 証明書の要求を提出されたかどうかを確認します。